



1月最終週に入り発熱や下痢・嘔吐などの消化器症状で体調不良となるお子さんが増えました。体調不良の際には無理をせず自宅療養をお願いいたします。
さて2月3日は節分です。「泣き虫鬼」「怒りんぼ鬼」「いじわる鬼」…子どもたちの心の中の鬼と一緒にウイルスや細菌も体の外に出ていきますように。そして成長と共に丈夫で健康な体になりますように。

1月のほけんだよりに続いて予防接種の情報です！

<予防接種、一部間隔制限撤廃へ>



異なる種類のワクチンを続けて打つ場合に間隔を数日以上空けるように定めていた制限を、安全性や効果に影響が出ないことがわかったため一部を除いて10月から撤廃することになった。

これまで複数のワクチンを同時に接種することは医師の判断でできた。しかし別の日に打つ場合、ロタウイルス胃腸炎など経口生ワクチン接種後は27日以上、B型肝炎などの不活化ワクチンでは6日以上、間隔を置く必要があった。ロタウイルスワクチンを10月から定期接種化することが決まっており、接種機会が増えるのを前に見直した。MRワクチンなど注射する生ワクチンについては、影響が出るという報告があり、これまでと同様に27日以上の間隔を設ける。インフルエンザワクチンなど同じものを複数回接種する場合も対象外となる。

間隔制限が廃止される主なワクチン

- ロタウイルス胃腸炎
- B型肝炎
- 肺炎球菌
- 日本脳炎
- 4種混合 [ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ]



さきがけ新聞1/11参照

感染症情報

秋田県内は1月2週目に入りインフルエンザに罹患する患者数が減ってきていますが、流行の中心となる5歳～14歳の罹患率は上昇してきています。横手市内にはまだ警報が発令しており、市内の保育園や小学校から学年閉鎖などの報告がきています。

当園では、年末年始にインフルエンザに罹患するお子さんがいましたが、お休み中ということもあり大きな流行に至っていません。ご家庭の健康管理に感謝すると共に油断せずに手洗い・うがいなどの予防対策をしっかり行っていきたくと思います。

また新型コロナウイルス関連による肺炎のニュースが取りざたされていますが、コロナウイルスの感染経路も飛沫と接触感染です。予防は、インフルエンザと同じマスクの着用、手洗い、うがい、アルコール消毒が有効です。

「早寝、早起き、朝ごはん」の良い生活習慣とともに正しい手洗いで感染症に負けない健康な体を目指しましょう！

12月23日～1月5日までのインフルエンザ罹患数

- 0、1、2歳児組... 3名
- 3、4、5歳児組... 14名(疑いも含む)

1月に発症した疾患

- インフルエンザ (1/6以降) 1名
- 溶連菌感染症
- 手足口病
- 細菌性結膜炎
- 中耳炎
- 感染性胃腸炎

正しい手洗いを

手洗いで予防できる病気はたくさんあります。正しく洗って、健康に過ごしましょう！

せっけんを泡立てて……



チェック!

指と指の間、指先、手首は洗い残しが多いよ。念入りにね

みんなで守ろう！
「咳エチケット」

- ① マスクを着用して周りの人につかない
- ② 咳・くしゃみをする時は人に顔を向けない
- ③ 使ったティッシュはすぐゴミ箱に捨てる